



MODEL AB-2010

FPS 摩耗試験機

FPS WEAR TESTING SYSTEM

概要

タイヤ、ベルト、ゴムローラ、靴底など対象となる製品の使用状態に応じ、微小なスリップ率を正確かつ再現性よく与える機能を持ち、そこから得られる摩耗量・摩耗エネルギーの解析により、実地性能をきわめて高い精度でラボにて再現します。

スリップアングルがかけられ、偏摩耗の評価が可能です。

荷重負荷はエアシリンダを用いロードセルを用いたフィードバック制御を行います。試料・摩耗輪ともに実際の外径を基準に周速をコントロールするため、設定したスリップ率を正確に維持します。

最大54個の試料を自動搬送により試験ができます。

FPSはField Performance Simulationの略です。



株式会社 上島製作所

UESHIMA SEISAKUSHO CO., LTD

MODEL AB-2010

特 長

従来広く使用されていたランボーン摩耗試験機では実現できなかった非常に低いスリップ率での試験が

可能です。

試料に荷重をかけた状態で直径を計測し周速にフィードバックします。

粘着防止材として高精度に流量制御されたタルクを採用し、より実車の走行条件に近づけています。

摩耗材としてセフティーウォークを採用し試験の再現性を飛躍的に向上させました。

低スリップ率による試験の長時間化に対応するため、最大 54 個の試料を自動搬送する機構を備えています。

摩耗ドラムの表面は常に 2 個の自転ブラシで清浄に保たれます。

仕 様

1. 試料	直径50, 厚み10mm
2. 摩耗ドラム	直径250, 幅40mm
3. 試料への荷重負荷	1~8.5Kg, エアサーボ・ロードセルフフィードバック方式
4. トルク計測	ロードセル方式
5. 設定スリップ率	1~20%
6. 回転数	試料軸は0~999, 摩耗ドラムは0~200 rpm
7. 試料表面温度測定	非接触式温度計, 0~500 , (オプション)
8. スリップアングル	0~±5° (手動操作で設定)
9. 恒温槽	常温~60 (自動搬送ターレット部は別ヒータにて温度制御)
10. タルク	3種類の半径溝から流量を選択, タルクかきとり羽の回転数0.05~1.6rpm
11. アナログ出力	荷重, 試料軸トルク, スリップアングル設定時の前後力(いずれも0~10Kgf)
12. データ処理(PCによる)	試験条件設定, 試験開始・停止, データ採取, グラフ描画, 重量データ採取など
13. 安全装置	恒温槽過昇温, 非常停止スイッチ, ドアオープンで運転停止
14. 機器本体寸法	幅1000×奥行730×高さ1060mm(タルクフィーダ部分を除く)
15. 電源	3相 AC200V, 50A, ケーブル5m 端末処理渡し
16. エア源	0.4Mpa 以上, 6ワンタッチコネクタ渡し
17. 標準付属品	校正用治具1式, タルクフィーダ用エアドライヤ
18. オプション	電子天秤(PCでデータ取込可能), 小型恒温槽(調湿用), タルク用集塵機, 試料表面温度計, アブレイジョンフォース解析ソフト

<http://www.ueshima-seisakusho.com>

E-mail: sales@ueshima-seisakusho.com

Ueshima

株式会社 上島製作所

本社・工場 〒186-0011 東京都国立市谷保1053-1
TEL.042-572-1397 FAX.042-573-1520
大阪営業所 〒540-0038 大阪市中央区内淡路町1-3-14橋本ビル402
TEL.06-6942-1631 FAX.06-6942-9702

■UESHIMA製品に関するご意見、ご質問見積等のご請求、お問い合わせ